

平成 30 年 2 月 8 日

各 位

興銀リース株式会社

世界初^{※1}の 4 way ハイブリッド手術室への メンテナンスリースの取り組みについて

当社は、社会医療法人財団石心会（本社：神奈川県川崎市、理事長：石井 暎禧）が運営する埼玉石心会病院（埼玉県狭山市）が低侵襲脳神経センターにて導入した世界初の 4 way ハイブリッド手術室（以下「ニューロカルテット手術室^{※2}」）の設備について、シーメンスヘルスケア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 秀顕、以下「シーメンスヘルスケア」）と共同でメンテナンスリースを実行いたしましたのでお知らせいたします。

埼玉石心会病院は病床数 450 床を有し、狭山、入間、所沢、飯能、日高の 5 市からなる埼玉県西部医療圏の中核病院として地域医療を支えています。ニューロカルテット手術室は、埼玉石心会病院とシーメンスヘルスケアが共同で開発したもので、従来の外科手術機器に加え、血管撮影装置、コンピュータ断層撮影装置（CT）、磁気共鳴画像診断装置（MRI）を配置することで、開頭手術だけでなく、血管内治療や神経内視鏡治療、これらを組み合わせた治療など、高精度で低侵襲な治療を迅速に行うことができます。当社はこれらの血管撮影装置、CT、MRI についてメンテナンスリースを提供しております。

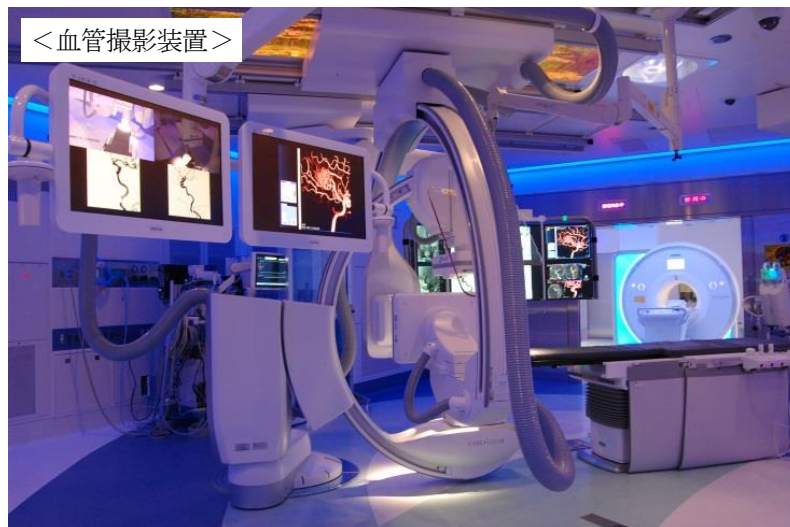
医療分野は高齢化社会の進行等社会構造の変化に伴い、ますますその重要性を増しております。当社グループは、第 5 次中期経営計画（平成 29～平成 31 年度）において医療・ヘルスケア分野を注力分野と位置付けており、シーメンスヘルスケアとの協業を始めとした有力パートナーとの連携やこれまでに培ったビジネスノウハウを活用することで、更なる社会貢献と企業価値の向上に努めてまいります。

<ニューロカルテット手術室の様子 - 左:血管撮影装置、中央奥:MR I、右:CT>



※1 シーメンスヘルスケアの市場調査による。

※2 国内最多クラスとなる 4 種類の治療診断機器が連携しながら脳神経手術を行えるため、“ニューロ”（脳神経）“カルテット”（四重奏）と呼称。



【お問い合わせ先】

興銀リース株式会社 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目2番6号
TEL 03-5253-6540

以上